

競 技 注 意 事 項

1. 新型コロナウイルス対策について

- ① 仙台市陸上競技協会新型コロナウイルス感染対策ガイドラインに従って競技会を運営する。厳守出来ないチーム、競技者は大会の出場を認めない。
- ② 本大会は入場口を制限しリストバンドによる入場制限を行う。
出場者の関係者(スタッフ・付き添い・応援)は別紙体調チェックについての基準に従った上で入場を認める。所属で一括して所属一覧表にて申請すること。
一般の観戦者の入場は出来ない。
- ③ 大会当日 8:30～競技場正面玄関前にて、チーム責任者は関係者全員分の体調チェック QR コードの記入(体調チェックシートも可)を確認して所属一覧表を提出すること。その際参加人数分のリストバンドを渡す。リストバンドは常に携帯すること。
- ④ 所属での活動の自粛を求められている場合は出場出来ない。

2. 競技について

- ① 本大会は、2021 年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項にて実施する。
- ② 著しい周回遅れなど競技会の運営に支障をきたす場合は競技を途中で中止させる場合がある。
- ③ シューズについて
日本陸上競技連盟の基準に従い実施する。競技運営委員会：日本陸上競技連盟公式サイト (jaaf.or.jp)
チャレンジ宮城野原 出場者は上記規則適用外とする。
- ④ 通信機能を有する腕時計は通信機能を遮断した状態で使用すること。

3. 練習について

- ① 競技場の外周及び競技場内の競技に支障をきたさない場所において引率者又は自己の責任において練習すること。
- ② 競技場内での練習については～9:40まで認める。

4. 招集について

- ① 招集所 100mスタート側器具庫
- ② 招集時刻

招集開始時刻	競技開始時刻 20 分前	腰ナンバーカードを受け取り、各自スタート地点に移動する。
招集完了時刻	競技開始時刻 10 分前	各種目のスタート地点

③ 招集に時間に遅れた場合は失格とする。

5. アスリートビブス(ナンバーカード)および腰ナンバーカードについて

① 仙台市陸上競技会 3000m以上の競技に出場する競技者は、レーン番号のアスリートビブスを各自準備し、ユニフォームの胸部と背部につけること。
(登録番号ではありませんのでご注意ください。)

② チャレンジ宮城野原 出場者は正面玄関前受付で所属一覧表提出時にビブスを渡す。受け取ったアスリートビブスを、ユニフォームの胸部と背部につけること。(腰ナンバーカードは招集時に渡す。)

③ 腰ナンバーカードはパンツの右側やや後方につけること。返却の必要はない。

6. 抗議について

競技の結果または行為に関する抗議は、その競技種目の結果の正式通告・発表後30分以内に、競技者自身または代理人(顧問または監督)が審判長に対して口頭で申し出なければならない。その競技者に代わる責任者(顧問または監督)が、競技者によって署名された文書と預託金10,000円を添えて本大会総務へ正式な上訴の手続きをとる。

7. その他

① 開門時間 8:30 開門するゲートは制限されるので注意する事。

② 雨天走路、更衣室を待機場所としての使用を禁止する。

③ 競技場前駐車場は競技役員専用とする。出場者・チーム 1 台は JR 跡地が利用できる。

④ ゴミは所属毎に持ち帰ること。

⑤ 置き引き、盗難等の発生する恐れがあるので各自持ち物(自転車も含む)および貴重品管理には十分に注意する。

⑥ 万一の事故については、当協会では応急処置は行うが、その後の保証はしない。

⑦ 地震など緊急時における避難場所はフィールド中央とする。また、事前に弘進ゴムアスリートパーク仙台の避難場所を確認すること。

【問い合わせ先】

仙台市陸上競技協会ホームページ 『お問い合わせ』よりお願いします

<https://jaaf-sendai.com/contact/>